

# 2-4

## 個別ケアに向けての第一歩

まずは、できることから

個別ケア

食事・口腔ケア

特別養護老人ホーム 光陽苑

介護士 横倉 正伸

東京都練馬区西大泉 5-21-2

TEL : 03-3923-5264

E-mail : kouyouen@f3.dion.ne.jp

FAX : 03-3923-5166

URL : <http://www.timelyhit.ne.jp/senyoukai/>

今回の発表の施設  
またはサービスの  
概要

社会福祉法人泉陽会が母体である。光陽苑は平成3年4月に開設。特養 60 床・ショートステイ・デイサービス・居宅介護支援事業・訪問介護を展開し、練馬区からの委託事業として地域包括支援センターも併設している。

### <取り組んだ課題>

- ① 食事環境  
入居者本位ではなく職員本位での流れ作業がメインになった。入居者が楽しく食事をする環境作り。  
1 人 1 人のペースを尊重して、寄り添いながらの介助
- ② 口腔ケア  
夕食後のみのケアが主体となり、毎食後のケアが確実に行なえなかった。『口臭が気になる』『口の中が食べかすだらけである』等の家族からの指摘。  
もう一度、職員で口腔内の重要性を考えた。

### <具体的な取り組み>

- ① 食事環境
  - 食事スペースの確保として、2 カ所から 3 カ所へ変更（ゆとりのある空間作り）
  - 入居者の食事席（日頃の交友関係の尊重）
  - 自立の入居者の見守り
  - 自立の入居者の少人数でアットホーム的な雰囲気作り
  - 職員の視野を広げた介助
  - 危険リスクを職員に再認識させた
- ② 口腔ケア
  - 医務との連携・勉強会の実施（肺炎の予防）
  - 訪問歯科医によるブラッシング指導
  - 1 日 3 回の口腔ケアの実施

### <活動の成果と評価>

- ① 食事環境
  - 以前より、ゆっくりと食事ができた。
  - 気の合う入居者同士で食事をすることによって、今まで不穏傾向の強かった方が、落ち着いて食事をするようになった。
  - 職員の視野が広がったことで、転倒による事故を回避できた。
- ② 口腔ケア
  - 昨年度より肺炎による入院者が減少した。
  - 以前より、口臭が減った。

### <今後の課題>

- ① 食事環境
    - 入居者の中で、以前よりも歩行距離が短くなり、歩行力低下の恐れがある入居者には、歩行訓練などの実施による身体・運動機能の維持向上が必要である。
  - ② 口腔ケア
    - レストランや廊下での口腔ケアの実施場所等の工夫と検討が必要。
- ※職員 1 人 1 人のスキルアップ・質の向上を目指して、取り組みに対する意欲は必要不可欠である。その為にも職員のモチベーションの維持・向上していくことが何よりも課題であり、次の 2 歩 3 歩が進めるように職員一丸となって取り組んでいく。

【メモ欄】